

## 通学体制の指導徹底を

**渡邊正俊議員** 最近の小・中学校における通学体制は、車での送り迎えが多くなっています。遠くから通う子どもほど体力の低下が目立つといった統計データもありますが、学校では現在どのような指導をしているのですか。

**芦川教育長** 原則としては徒歩通学が基本ですが、中学生は2キロ以上で自転車通学を許可し、それ



新学期が始まりたくさん荷物を持って登校する小学生

## 人事委員会勧告どおり 期末手当を減額

### 第3回 臨時会

11月30日に平成18年第3回臨時会が招集され、1日の会期で開かれました。ここでは、2006年福島県人事委員会勧告<sup>(※)</sup>にならった「町議会議員の報酬および選挙費」および「福島県議会議員補欠選挙費」の専決処分など、提出された5議案をすべて原案のとおり可決しました。

### 第3回臨時会の補正結果

一般会計 予算額	46億8,534万円
(補正額)	510万円

### 補正の主な内容

○福島県知事選挙費	420万円
○福島県議会議員補欠選挙費	202万円

### 議会を傍聴して みませんか

「議会だより」は、議会での審議ができるかぎり皆様に伝えるため、審議の内容を抜粋・要約して掲載しています。次の定例会は3月です。傍聴の手続きは、議会事務局で住所と氏名を記入するだけですので、関心のある方はぜひ傍聴にお越しください。

【広野町議会事務局】

電話 0240(27)4165

### 役場職員の12月期末手当が 100分の5減額されました

前件と同様に、職員の12月期末手当支給割合を、これまでの「160」から「100分の155」に改めるなど、「職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」を可決しました。

### 議会議員の12月期末手当が10 0分の5減額されました

2006年の福島県人事委員会勧告にならい、議会議員の12月期末手当支給割合を、これまでの「100分の175」から「100分の170」に改めるため、「広野町議会議員の報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」を可決しました。

### 町長等および教育長の12月期 末手当が100分の5減額さ れました

前件と同様に、町長等および教育長の12月期末手当支給割合を、これまでの「100分の175」から「100分の170」に改め、「町長等の給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例」ならびに「広野町教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例」を可決しました。

### (※)福島県人事委員会勧告

県内民間事業所の従業員の給与水準について毎年調査を行い、県職員の給与水準と比較の上、これらを均衡させること(民間標準化)を基本に、給与改定等の勧告を行っています。

冬の間もパークゴルフが楽しめるニッ沼総合公園



以外はバスを使つていただいている。体力低下や子供の安全面を含め、きちんと対応して行きます。

**渡邊正俊議員**

町民体育大会を見直すべきではないか

**小磯利雄議員**

予定では、来年は町民体育大会を開催する年だと思いますが、関係者のご苦労とその効果を考えた場合、そろそろ見直す時期にきているのではないか。

**山田町長**

私も見直しの方向で検討しなければならないと考えています。

## ふるさと農道から小学校に上る道路の整備を

んが、現在の状況ではそれの方々の利便性を考慮しつつ、横の連絡を取りながら対応するしかないと考えています。

**猪狩新一郎議員**

小学校は、雨の日の朝となると、総合グラウンドの周りの道路が子どもを送りにきた車でたいへん混雑して危険な状況になります。北側にふるさと農道も通つているわけですから、そこから小学校に上る道路を整備してはどうかと考えます。来年度予算に組み込む考えはありますか。

**山田町長**

私も以前から懸念して



ふるさと農道から小学校北側へと続く歩道

### 地元業者に対する配慮 が欠けているのではないか

**中津伸一議員** 町長は選挙公約の事業費は、福島県の補助金と広野町の負担金でまかないますが、福島県が5分の4、広野町が5分の1の負担です。

**中津伸一議員**

町長は選挙公約の中で地元商業の活性化をばかります。地元を利用しますと言つて町長になったわけですが、土木工事や随意契約工事は地元を優先し、物品に関しては地元に厳しくしています。今回のような高額な取り扱いを地元業者には何十年かに1回しかないわけですから、この結果を真剣に受け止めてください。

**山田町長**

今後、地元企業の活性化につながるよう精一杯努力して行きます。

## 備品購入費の負担割合はどのようにしているのか

**塩史子議員**

購入する備品のリストがたいへん数多くあります。県やJFCAカデミーも負担